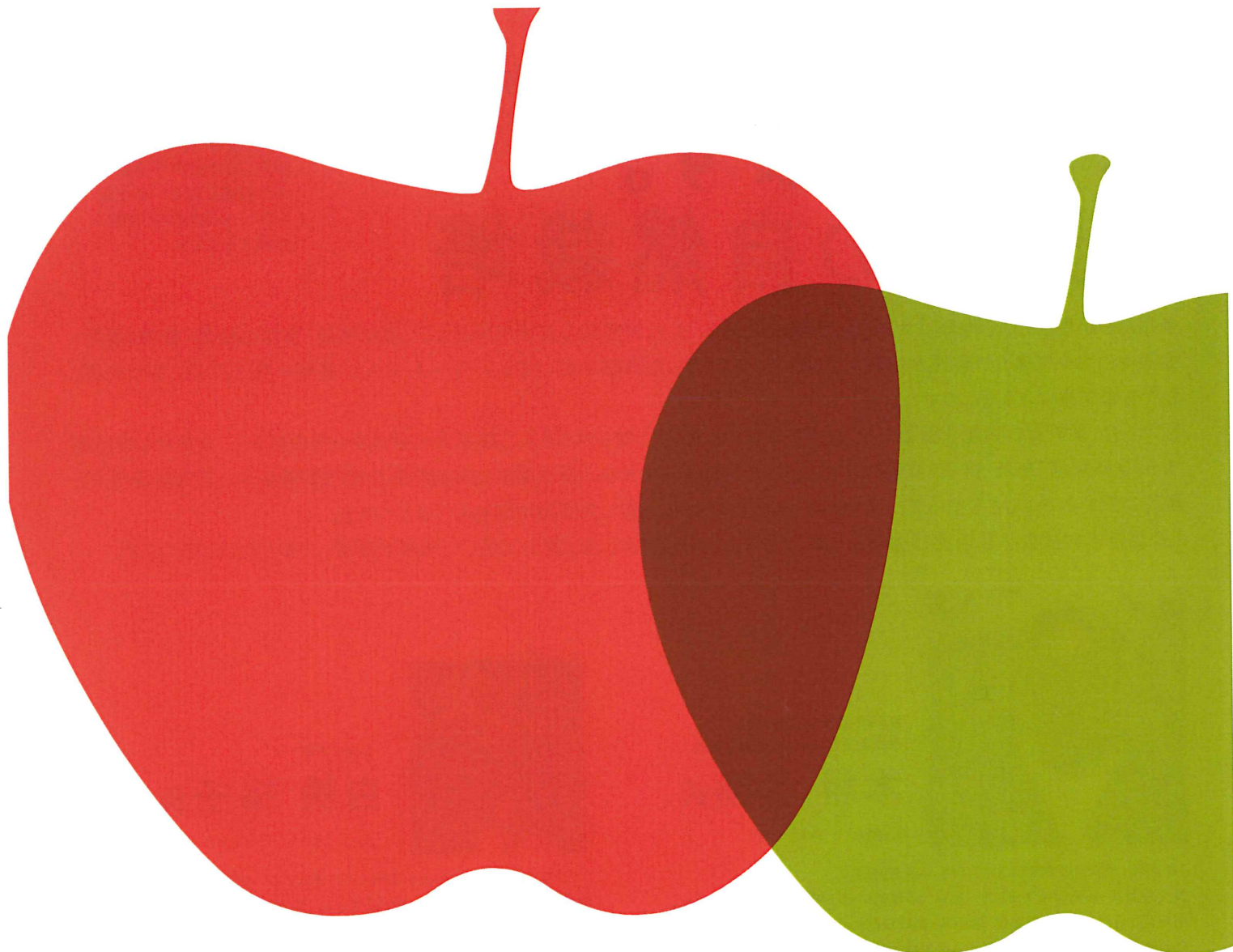




長野県木村式自然栽培実行委員会設立記念シンポジウム

はじまります。

長野県の自然栽培

2018 **8.25** (土) 13:00-16:30 (開場12:00) ホクト文化ホール 中ホール
長野県長野市若里1-1-3 (長野県県民文化会館)

先着900名さま(全自由席)

入場料2,000円(税込)

※未就学児はご入場いただけません

※車イス席あり(事前予約必要)

●ローソンチケット

長野県木村式自然栽培
設立記念シンポジウム

Lコード:32938



今、つたえたいこと
自然栽培、りんごの
お話などなど。

基調講演

①

13:15-14:35

青森県弘前市のリンゴ農家

木村 秋則氏

無農薬・無肥料・無除草剤による、
りんご栽培を完全に成功。

実話の映画化「奇跡のリンゴ」は
フィレンツェ映画祭 観客賞受賞

食を通して豊かで
明るい未来を考える

パネルディスカッション

②

14:45-16:15

青森県弘前市のリンゴ農家

木村秋則氏

料理研究家

白崎裕子氏

コーディネーター

長野県木村式自然栽培実行委員会 理事長

狩野 土氏

ゲスト出演

神奈川県葉山町にて
オーガニック料理教室
「白崎茶会」を主宰。

NPO法人岡山県木村式

自然栽培実行委員会 理事長

高橋啓一氏

NPO法人岡山県木村式

自然栽培実行委員会 副理事

(自然栽培米生産者)

山田徳三郎氏



主催=長野県木村式自然栽培実行委員会 後援=信濃毎日新聞社 NBS長野放送 長野朝日放送 TSBテレビ信州
お問い合わせ=長野県木村式自然栽培実行委員会 TEL.026-217-5522 [受付時間]月-金/10:00-16:00

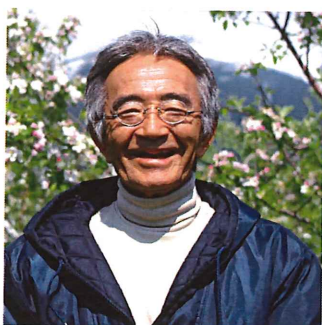
はじまります。 長野県の自然栽培

自然栽培は、有機栽培とも違い、農薬、除草剤、化学肥料、動物由来や植物由来の有機肥料を一切使用しない、自然循環を活用した栽培方法です。

今私たちが生きている地球は大きな転換期を迎えています。世界的な天候不順および、環境問題・資源の枯渇・教育・雇用・食等々において多くの課題が山積しています。今、こうした分野において私たち一人一人が真剣に考え行動しなければ、私たちの未来はどうなるのでしょうか。

私たちは、まず食の問題改善のため、映画『奇跡のリンゴ』で知られるりんご農家木村秋則さんをお招きし、木村さんの提唱する『自然栽培』を米・野菜・果物作りに応用した活動を行います。「長野県木村式自然栽培実行委員会」は、自然栽培で人と地球に安心とやさしさを持って、「米・野菜・果物」作りから山積した課題に取り組んでまいります。

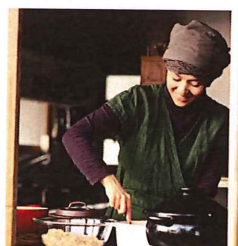
「長野県木村式自然栽培実行委員会」は、皆さまとともに「食」を通し豊かで明るい未来を実現して参りたいと考えます。



青森県弘前市のリンゴ農家
株式会社木村興農社代表取締役

木村 秋則氏

Kimura Akinori



料理研究家

白崎 裕子氏

Shirasaki Hiroko

1949年、青森県中津軽郡岩木町(現、弘前市)生まれ。

完全無農薬・無肥料の栽培に取り組み、10年近い無収穫時期を乗り越えた後、不可能といわれていた無農薬・無肥料・無除草剤による、りんご栽培を完全に成功。「奇跡のリンゴ」と呼ばれ、全ての農作物における自然栽培を実践で立証・確立。その後も四半世紀を超え世界および全国各地をまわり、一人でも多くの自然栽培を知ってもらおうと講演活動中。

1969年、東京生まれ。神奈川県葉山町の海辺に立つ古民家にて、オーガニック料理教室「白崎茶会」を主宰。予約の取れない料理教室として知られ、全国各地から参加者が訪れる。「きょうの料理」(NHK出版)、「クロワッサン」(マガジンハウス)などにレシピを連載中。新刊『白崎裕子の必要最小限レシピ』(KADOKAWA)など著書多数。『白崎茶会のあたらしいおやつ』(マガジンハウス)は、2017年の料理レシピ本大賞お菓子部門で大賞に選ばれた。



高橋 啓一氏

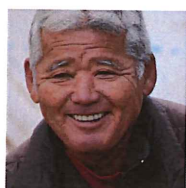
Takahashi Keiichi

1950年、岡山県倉敷市生まれ。

株式会社やまと、代表取締役。

NPO法人岡山県木村式自然栽培実行委員会理事長。

2010年NPO法人岡山県木村式自然栽培実行委員会を設立、農家さんと「朝日米」を木村式自然栽培で生産を始める。平成29年度の収穫量は4320俵。2017度より回転寿司「すし遊館」(自社営業店)8店舗で木村式自然栽培「朝日米」の使用を開始する。



山田 徳三郎氏

Yamada Tokusaburo

1948年岡山県倉敷市生まれ。

NPO法人岡山県木村式自然栽培実行委員会副理事長。

木村秋則さんの講演を聴き自然栽培に出会う。高橋啓一理事長より「木村秋則さんが提唱する自然栽培でお米を作って欲しい」と言われ自然栽培に取り組む。自然栽培暦9年目、倉敷市において8haの圃場で「朝日米」・「雄町米」を栽培。近年は野菜・果物など全てにおいて「自然栽培」に取り組んでいる。地元では、「岡山の木村秋則さん」と称され多くの生産者の相談に応じ厚い信頼を得ている。



コーディネーター

狩野 土

Kano Hakaru

1961年6月 長野県信濃町生まれ

㈱黒姫和漢薬研究所 代表取締役

NPO法人 日本総合医学会 監事

NPO法人 全日本健康自然食品協会 会員

一般社団法人 倫理研究所 長野県倫理法人会

サポーター募集!!



会員募集

本会の設立にあわせ、自然栽培の生産者およびサポーターを募集します。

自然栽培の食品を会員価格で頒布致します。

入会金 5,000円 年会費 5,000円

当日入会者には、自然栽培米1kgプレゼント

PRESENT



懇談会

出演者さんを囲んでの食事会

先着50名様

18:30-20:30(受付 18:00)

会費=5,000円(税込/事前申込必要)

会場=メルパルク長野

申込先=長野県木村式自然栽培実行委員会

TEL.026-217-5522

[受付時間]月-金/10:00-16:00